

貴重なご意見をたくさん頂戴いたしましたことに御礼申し上げます。次年度の教育課程編成（計画づくり）の貴重な参考資料とさせていただきます。「要望・意見」につきましては、学校からの回答をお示しいたしました。今後、よりよい学校運営のために、必要に応じてさらに検討をまいります。回答に疑問等がある場合は、ご遠慮なく担当の教頭（TEL 65-3191）までお問い合わせください。

なお、文末はすべて常体表現に統一いたしました。また、「特にない」「よい」や空欄等につきましては、このまとめには掲載しておりませんので、ご了承ください。

＜学校への要望・意見＞

（1）メリハリのある教育で良いのだが、少し厳しい時もあるようで、子どもが落ち込んでいる時がある。

回答 ありがとうございます。担任等が児童に指導を行う場合、その方法については、学級あるいは児童個人の実態に応じて、最も効果的と思われる方法をとります。大切なのは、指導を受けた児童がその指導の内容を理解し、指導について納得しているかどうかですが、今回のご意見は、「児童が納得できる指導の方法が取られていない」というご指摘であると受け止めております。このご指摘を重く受け止め、児童が納得できる方法であるかどうかをしっかりと検討した上で効果的な指導を行うこと、少し厳しい指導を行わざるを得なかった場合は、その後のフォローを確実にを行うことを、校長・教頭から職員へ指導いたします。

（2）他学年や白江小学校とのふれあいをもっと多くしてもよいと思う。

回答 ありがとうございます。本校では、縦割り班活動や白方っ子タイム等で、1年生から6年生までがいっしょに活動する場を、年間を通じて積極的に設定しているほか、他の学年との合同授業（体育科や総合的な学習の時間等）も実施しております。白江小学校との交流につきましても、これまで、合同での校外学習や陸上の練習等を実施してまいりました。御意見をいただきました点につきましては、E S D の推進および小中一貫教育推進の観点からも重要なことですので、今後より一層充実させていきたいと考えております。

（3）子どもだけではなく、親も子どもと一緒に育てられるような活動。親のモラル・親の心が動けば子どもも変わる。積極的な人も消極的な人でも認められたい親もいる。全体的にペアトレーニングなど…。

回答 ありがとうございます。「子どもたちに関わる大人が変われば子どもも変わる」とは、今後の教育活動やP T A活動を考える上で大切な示唆であると考えます。その意味で、学校という、子どもだけではなく大人も集まる場において、保護者の方々が子どもとのより良いかわり方を学びながら、日常の子育ての困りごとを解消し、楽しく子育てができるような研修を行うことは意義のあることだと考えます。このような保護者向けの研修を支援するプログラムもいくつかあるようですので、P T A役員会や教養委員会等でもご検討いただくようにしたいと思います。

以上です。保護者の皆様には、お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。